

P L C 制御応用技術

(昨年度のコース名：数値処理によるP L C制御技術)

概 要

シーケンス(P L C)制御設計の生産性の向上をめざして、最適化に向けた数値処理実習を通して、P L Cによる機器制御の応用技術を習得します。

対象者

実践的P L C制御技術を受講された方、又は同等の知識のある方

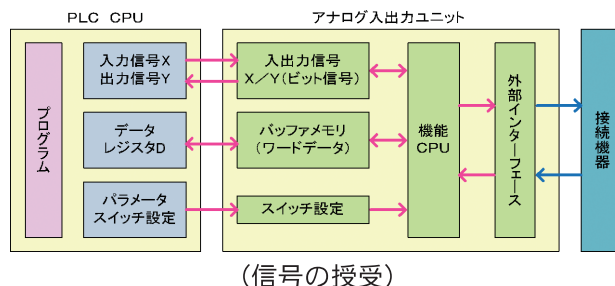
コース番号	日 程	時 間	日数	総時間	定 員	受 講 料
4D004	6月26日(水)、27日(木)	9:00~16:00	2	12H	10人	9,000円

内 容

1. コース概要及び留意事項
 - (1) コースの目的
 - (2) 専門的能力の現状確認
 - (3) 安全上の留意事項
2. P L Cの概要
 - (1) P L Cの仕様
 - (2) P L Cの活用法
 - (3) 数値データの取扱い
3. 数値処理命令
 - (1) 基本命令
 - (2) 応用命令
 - (3) 特殊命令
4. 高機能ユニットの機能
 - (1) 概要、仕様
 - (2) 各種設定
 - (3) プログラムおよび機器制御実習
5. 数値処理実習
 - (1) 生産現場に密着した総合課題の提示
 - (2) 入出力機器との配線・接続
 - (3) 制御プログラム
 - (4) 動作確認とデバッグ
6. まとめ
 - (1) 評価



(数値表示・入力機器)



(信号の授受)

使用機器

PLC(三菱Q03UDE)、プログラミングツール(GX Works2)、A/D・D/A変換ユニット、負荷機器、工具、その他

使用テキスト

自作テキスト

受講者持参品

筆記用具、軽作業ができる服装

講 師

北陸職業能力開発大学校 講師